



今月のトピックス

つしま学び講座

「意外に知らない天王祭」

日時 7月20日(日) 午前10時
場所 図書館2階大集会室
講師 大橋忠彦氏
(津島ガイドボランティア会長)

*** 事前申込不要・無料**

天王祭の始まりとは? 提灯飾りに秘密あり?
祭り前の天王川江堀とは?
あまり知られていない津島天王祭の歴史や祭礼の内容について、楽しく学びます。

企画展示

天王祭屏風絵 (7/3~)

約500年前から毎年盛大に執り行われ、「日本三大川祭り」と称えられる「尾張津島天王祭」。今年は7月26日(宵祭)、27日(朝祭)に行われます。

今回、大英博物館に所蔵している江戸前期の屏風絵「尾張津島天王祭図屏風絵」(複製画)を展示いたします。当時の興味深い様子が細部まで描かれていますので、この機会にどうぞご覧ください。

地域の歴史に親しむ講座 「尾張津島天王祭閏6月祭礼を考える」

日時 7月12日(土) 午後2時 場所 図書館2階大集会室
講師 黒田剛司氏(天王文化塾塾頭) *** 事前申込不要・無料**

開館時間の延長と臨時休館のお知らせ

7月26日(土)は天王祭に伴う交通規制のため、**全館臨時休館**いたします。

7月・8月の2ヶ月間、開館時間を**19時まで延長**いたします。

どうぞご利用ください。

9月からは通常通り18時までとなりますので、お気を付けください。



熱中症に気を付けよう!

あつ~い夏がやってきました。こまめな水分補給等、対策をして未然に防ぎましょう。

『知って防ごう熱中症』田中英登/著 少年写真新聞社 493.1 タ

『熱中症対策マニュアル』稲葉裕/監修 エクスナレッジ 493.1 ネ

『わっせわっせあせレンジャー』(紙芝居) 荒木文子/脚本 長谷川知子/絵 Cワ

『ネッチュウショウにごようじん!』(紙芝居) こがしわかおり/作・絵 Cネ



新 着 図 書

『乙女の読書道』 池澤春菜 / 著 本の雑誌社 019.1 イ



乙女の読書道 その言葉からイメージされる本は、ふわふわと可愛らしいものたち...かと思いきや、ここで紹介されている本は、いずれもこてこてのSFやファンタジー。ふわふわなんてしていなくて、どれも濃厚な香りが漂ってきます。

父：池澤夏樹、祖父：福永武彦という文筆家の家に生まれ、本業は声優でありながら、その並々ならぬSFへの愛で日本SF作家クラブの会員でもある著者の、^{ほとぼし}進むSF愛と「SFの面白さを広めたい」という思いが伝わってくる書評集です。

ベストリーダー

先月ご利用の多かった本をご紹介します

- 『東海の産業遺産を歩く』安部順一/著 東海3県に今も残る、幕末から戦前にかけての産業遺産を訪ねる。
- 『NHK連続テレビ小説ごちそうさんレシピブック』2 朝ドラ「ごちそうさん」厳選レシピ集第2弾。
- 『サッカーワールドカップ日本代表戦記』 いよいよ開幕したサッカーの祭典。選手へのインタビューも。
- 『パリわずらい江戸わずらい』浅田次郎/著 旅客機内誌で連載された、旅にまつわるエッセイ集第3弾。
- 『黒田官兵衛歴史読本』 今年の大河ドラマの主人公：黒田官兵衛の生涯と魅力に迫ります。
- 『100円プラバンで大人かわいい手作りアクセサリー』schole/著 最近人気のプラバンアクセを作ってみませんか？
- 『はなとゆめ』沖方丁/著 『天地明察』の作者による、新しい清少納言の物語。
- 『神去なあなあ日常』三浦しをん/著 高校卒業と同時に連れてこられたのは三重県の山奥！？ 映画原作
- 『上流階級』高殿円/著 バイトからのたたき上げで外務部に配属されたが、そこはこれまでと違う世界で...
- 『卯月の雪のレター・レター』相沢沙呼/著 揺れ動く少女たちを描いた“日常の謎”短編集。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム(「図書館だより」)など、ほぼ毎日更新しています。検索のほか、予約や利用状況の確認もできます。キーワードは「津島市立図書館」。
<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/toshokan/>

7月の休館日

22日(火)(毎月第4火曜日)

26日(土)(天王祭宵祭のため)

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話(0567)25-2145

